熊産協第　２３　号

令和元年８月１９日

協会員　各位

　　　　　　　　　　　　　　　一般社団法人熊本県産業資源循環協会

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　会長　大　野　羊　逸

令和元年度安全優良職長厚生労働大臣顕彰候補の推薦について

　時下　ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

　さて、（公社）全国産業資源循環連合会（以下「連合会」という。）から標記の候補者の推薦依頼が令和元年８月１６日に届きました。

　この安全優良職長に対する顕彰は、一定の技能と経験を有し、担当する現場又は部署が優良な安全成績をあげた職長、班長等労働者を直接指揮する者（以下「職長等」という。）を顕彰し、安全意識の高い職長等の企業内外における評価を高めるとともに、当該職長等を核とした労働者全体の安全意識の高揚を図り、もって我が国産業の安全水準の向上を図ることを目的とされております。

　会員企業で、一定の技能と経験を有し、担当する現場又は部署が優良な安全成績の職長がおられる場合は推薦書（別紙１）に記載のうえ、本協会へメール（[info@kuma-sanpai.or.jp](mailto:info@kuma-sanpai.or.jp)）により９月６日（金）までに推薦願います。

また、この顕彰基準・欠格等については下記に記載されておりますので、御確認下さい。

　なお、連合会推薦の手順としては各県推薦者を地域協議会で１名に絞り、それぞれの地域協議会からの推薦が２名を超える場合は連合会において推薦枠２名を決定することとなりますのでよろしくお願い申し上げます。

記

１　顕彰基準

　　顕彰は、原則として次に掲げるすべての事項に該当する者について行う。

　（１）職長等としての実務経験が通算１０年以上であり、現在も当該職務に就いていること。

　（２）職長等として担当した現場又は部署において、顕彰年度の９月３０日から遡って過去５年以上、休業４日以上の災害が発生していないこと。

　（３）職務に必要な資格（免許、技能講習及び特別教育）を有するとともに、能力向上教育等の各種安全衛生教育を十分に受講し、安全管理、作業指揮等の能力が優秀であると認められていること。

　（４）安全管理に関する部下の指導教育又は安全管理に関する知識・技能の普及や継承について積極的に活動していること。

２　欠格等

　（１）同一の者についての顕彰は重ねて行わない。

　（２）すでに安全衛生分野における叙勲、褒章又は厚生労働大臣表彰等を授与された者に対しては、顕彰しない。

　（３）職長等として担当した現場外において、顕彰年度の９月３０日から遡って過去１年以内に、休業４日以上の災害が発生しており、当該災害の内容及びその職務内容を鑑み、顕彰審査委員会にて対象と認められないと判断した場合は、顕彰しない。

　（４）所属する事業場において、顕彰年度の９月３０日から遡って過去１年以内に、死亡事故等の重篤な災害が発生している場合又は労働安全衛生法、じん肺法、作業環境測定法及び労働基準法の重大な違反、労働・社会保険料の未納等の違法行為がある場合は、顕彰しない。

　（５）所属する事業場において、顕彰年度の９月３０日から遡って過去３年以内に、脳・心臓疾患及び精神障害の労災認定のある場合、顕彰しない。

　　　　　　　　　　　　　　　　　問合せ・返信先

　　　　　　　　　　　　　　　　　（一社）熊本県産業資源循環協会

　　　　　　　　　　　　　　　　　　TEL 096-213-3356

メール [info@kuma-sanpai.or.jp](mailto:info@kuma-sanpai.or.jp)

担当　 久保、松尾

別紙１

安全優良職長厚生労働大臣顕彰候補者推薦書(製造業等)

※注３

※注２

※注１、２

※注１

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ふ　り　が　な  （式典で呼名することがあるので、正式な読み方を記載してください。） |  | | | | | | 生年月日 | | 昭・平  　　年　　月　　日 | | | | | |
| 被推薦者氏名  （顕彰状に記載されますので、正式な漢字表記でお願いします。） |  | | | | | |
| 年齢 | | 歳 | | | | 性別 | 男・女 |
| 住所 | （〒　　　-　　　　　　） | | | | | | | | | | | | | |
|  | | | | | | | | | | | | | |
| 電話　　　　　－　　　　－ FAX　　　　　－　　　　　－ | | | | | | | | | | | | | |
| 職種 |  | | | | | 役職名 | | | |  | | | | |
| 所属事業場名 |  | | | | | | | | | | | | | |
| 所属事業場所在地 | （〒　　　-　　　　　　） | | | | | | | | | | | | | |
|  | | | | | | | | | | | | | |
| 電話：　　　　－　　　　－ FAX：　　　　－　　　　　－  問い合わせ担当者職氏名：  管轄労働基準監督署名： | | | | | | | | | | | | | |
| 業種 |  | | | | | 事業場従業員数 | | | | |  | | | |
| 事業内容 |  | | | | | | | | | | | | | |
| 職長等としての実務経験の概要  （職長等として現に就いている業務内容を含む。） | 年　　月 | | |  | | | | | | | | | | |
|  | 職長等としての実務経験の年数　　　　　年 | | | | | | | 現に職長等に就いている はい・いいえ | | | | | | |
| 職長等として担当した現場又は部署の災害発生状況 |  | | | | | | | | | | | | | |
| 職務に必要な資格及び各種安全衛生教育の受講歴 | ・職長教育の受講時期 | | | | | | | | | | | 年　　月 | | |
| ・その他の受講歴 | | | | | | | | | | | | | |
| 作業現場における作業指揮等（安全管理含む）に関する経歴及び能力 |  | | | | | | | | | | | | | |
| 作業現場外での部下の指導教育又は安全管理に関する知識・技能の普及や継続についての活動歴 |  | | | | | | | | | | | | | |
| 賞　罰 | |  | | | | | | | | | | | | |
| その他参考事項 | |  | | | | | | | | | | | | |
| 所属する事業場に関する事項 | | 過去１年以内 | 労働災害発生状況  （休業４日以上の災害概要を記載してください。) | |  | | | | | | | | | |
| 安衛法、労基法等の重大な法違反及び保険料未払い等の違法行為の有無 | | あり　　　　　・　　　　　なし | | | | | | | | | |
| 過去３年以内の脳・心臓疾患及び精神障害の労災認定の有無 | | | あり　　　　　・　　　　　なし | | | | | | | | | |

**【記載注意事項】**

注1.　「氏名」は、特に注意し正式の文字を用い正確に記載するとともに、必ずふりがなをつけること。また、パソコンで変換されない文字の場合、紙媒体の推薦書原本にその正式な文字を朱書きすること。

注2.　「氏名」､「所属事業名」､「所在地（都道府県）」については、受賞が決定した際には、厚生労働省ホームページに掲載されます。なお、部署名は掲載いたしません。

注3.　取得した資格の写し、受講した安全衛生教育の修了証の写し等を添付すること。その他必要に応じ、参考となる資料を添付すること。

　以上の記載に相違ないことを証明するとともに、　　　　（*被推薦者の氏名を記入*）（以下｢同人｣と言う。）を安全優良職長厚生労働大臣顕彰の候補者として推薦します。

　同人を上記顕彰の候補者として推薦するに当たり、同人の受賞が決定した際には、　　　　の氏名、所属事業場、所属事業場所在地（都道府県）が厚生労働省ホームページに掲載されることを本人に説明し、了解を取りました。

　　　　　　　　　　　　　　　所属事業場名

　　　　　　　　　　　　　　　代表者職氏名　　　　　　　　　　　　　印